

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展

2014

世界基準のモノづくり

— プレス技術の進化がここに —

— 2014年**4月16日**(水) ~ **19日**(土)

— **インテックス大阪**

主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会 運営：インターモールド振興会

出展のご案内

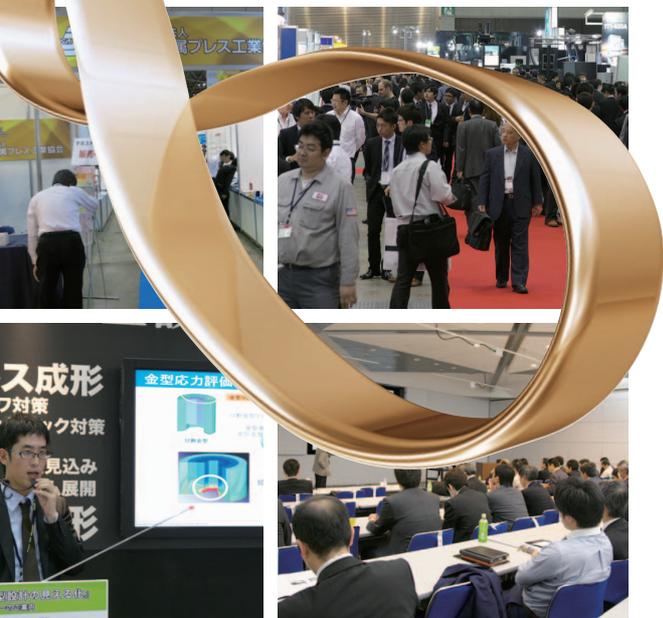
<http://intermold.jp/>

金属プレス加工技術展 2014

世界基準のモノづくり

金型開発・設計～金型製造～プレス加工の一貫したソリューションを提案。

金属プレス加工技術展は、「モノづくり」の概念・常識を超える最新のプレス加工技術情報を発信し、金属プレス加工事業者や関連機器メーカーが情報を収集することのできる展示会です。また金型メーカー・ユーザーとのビジネス交流の場となっています。



開催概要

名称	金属プレス加工技術展2014	前回大阪来場者数	45,075人(金属プレス加工技術展/INTERMOLD/金型展の合計)
会期	2014年4月16日(水)～19日(土)	予想来場者数	50,000人(INTERMOLD2014/金型展2014を含む)
開場時間	10:00～17:00(最終日19日は16:00まで)	入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
会場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)	併催企画	「基調講演」「特別講演会」 「出展者によるプレゼンテーションセミナー」ほか
主催	一般社団法人日本金属プレス工業協会	併催展	INTERMOLD 2014/金型展2014
運営	インターモールド振興会		
公式サイト	http://intermold.jp/		
協賛	一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団(順不同/申請予定)		

出展対象

プレス加工機 サーボプレス、機械プレス、油圧プレス、トランスファープレス、ファインプランキングプレス、深絞りプレス、粉末成型プレス、冷・温・熱間鍛造プレスなど	周辺機器 トランスファーシステム、アンコイラ・レベラ・ループ・フィーダーなど材料供給装置、ロボット・自動化システム、安全装置、その他関連機器	各種金属プレス成形サンプル	プレス金型・プレス金型部品	プレス加工事業者による技術PR
---	--	----------------------	----------------------	------------------------

特別講演会・技術セミナーの開催

金属プレス加工メーカー向けセミナーを開催

一般社団法人日本金属プレス工業協会の主催によるセミナーを開講します。金属プレス業界における最新トピックを取り上げることで、新技術に関心の高い来場者(ユーザー)の集客を見込みます。特別講演会では業界著名人を講師に招き、大手メーカーやユーザーの最新技術や業界動向などを発表していただきます。また、技術

セミナーでは、金属プレス事業者・プレスユーザーとプレス加工機メーカーとのコラボレーションにより具体的な技術・設備の導入事例を交えたセミナーを行います。これらの参加者を展示会場に誘導することにより、出展者にとって意義の高いビジネスマッチング空間を創出します。

出展者によるプレゼンテーションセミナー

出展者の展示効果をより一層高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できる「セミナースペース」(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込書のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、別途詳細を事務局よりご案内致します。





出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金) +消費税	390,000円(出展料金) +消費税
会員	300,000円(出展料金) +消費税	370,000円(出展料金) +消費税

一般社団法人日本金属プレス工業協会正会員のみ適用

※消費税率の変更にもよらない、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。
詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

小間形態

小間の大きさ：間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)

形態：単列または複列を選択

(※複列は4小間以上の出展に限ります)

小間設備内容

■Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

■Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

【Bタイプ設備内容】(1小間あたり)



(Bタイプ参考例)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベント
- カーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考:前回開催時電気使用料:1kwあたり2,100円(税込)>
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込方法

出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAX、Emailでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。

出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込む場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

申込書提出先 ※郵送またはFAX、Emailにてお申し込み下さい。

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
Email:infoim2014@tvoe.co.jp

申込締切日 2013年11月30日(土)

※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日 2013年12月25日(水)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

主要スケジュール



※掲載内容は2013年7月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承下さい。

2013年 開催実績 (東京)

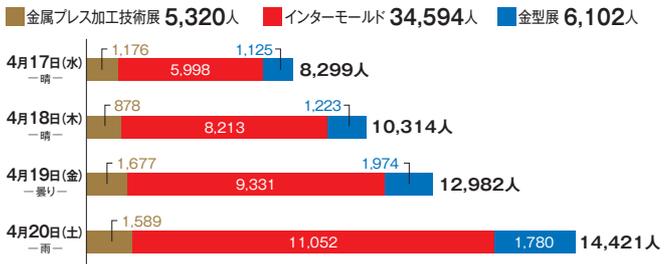
開催データ

開催概要

※下記概要データは3展を合計

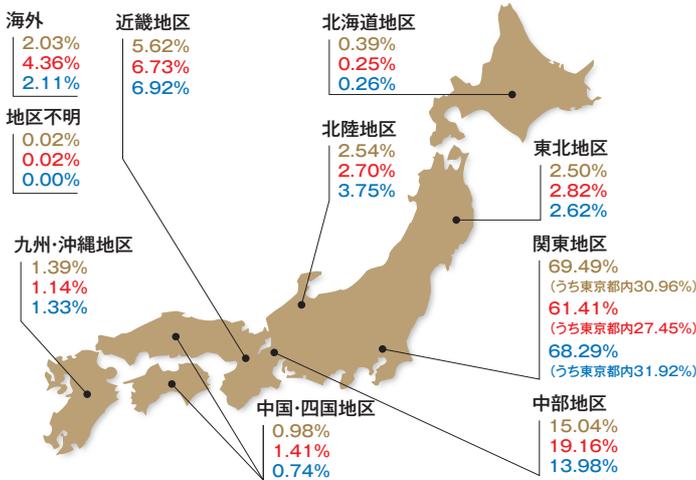
名称	金属プレス加工技術展2013
併催	INTERMOLD 2013「第24回 金型加工技術展」 金型展2013
会期	2013年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト 東4 ホール・東5 ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
出展規模	345社・団体 823小間
来場者数	46,016人

来場者数



来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

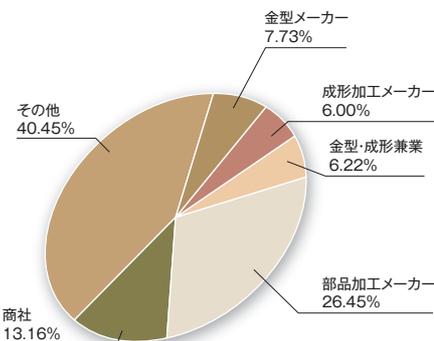


海外来場者の地域



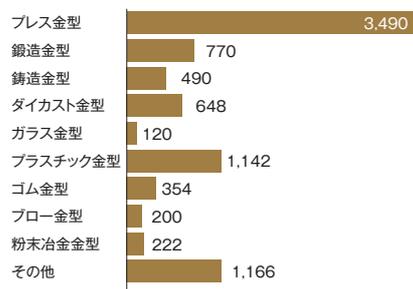
来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



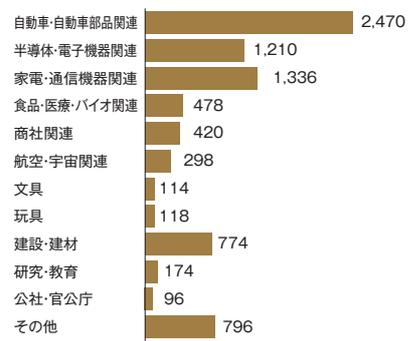
分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



併催企画

● 基調講演

「トヨタ自動車における日本でのモノづくり革新」
トヨタ車体株式会社 専務執行役員 川田 康夫氏

● 金属プレス加工技術展2013 特別講演会

「金属プレスの最新動向を探る」

主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会

講演1 「ホンダの“ものづくり”の原点と進化」

東京大学 大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 伊藤 洋氏

講演2 「サーボプレスの技術動向と加工事例」

コマツ産機株式会社 開発本部 技術部 部長 河本 基一郎氏

講演3 「超高強度鋼部材のホットスタンピングと今後の展望」

豊橋技術科学大学 機械工学系 教授 森 謙一郎氏

講演4 「中国フォックスコンの金型づくり」

東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

● 第5回「学生金型グランプリ」

● 主催者特別展示企画

試作・デザイン・解析ゾーン

特別セミナー

海外特別セミナー＆フォーラム

● テクニカル・ワークショップ 全13セッション開講

● オープンセミナー 全35セッション開講

出展状況

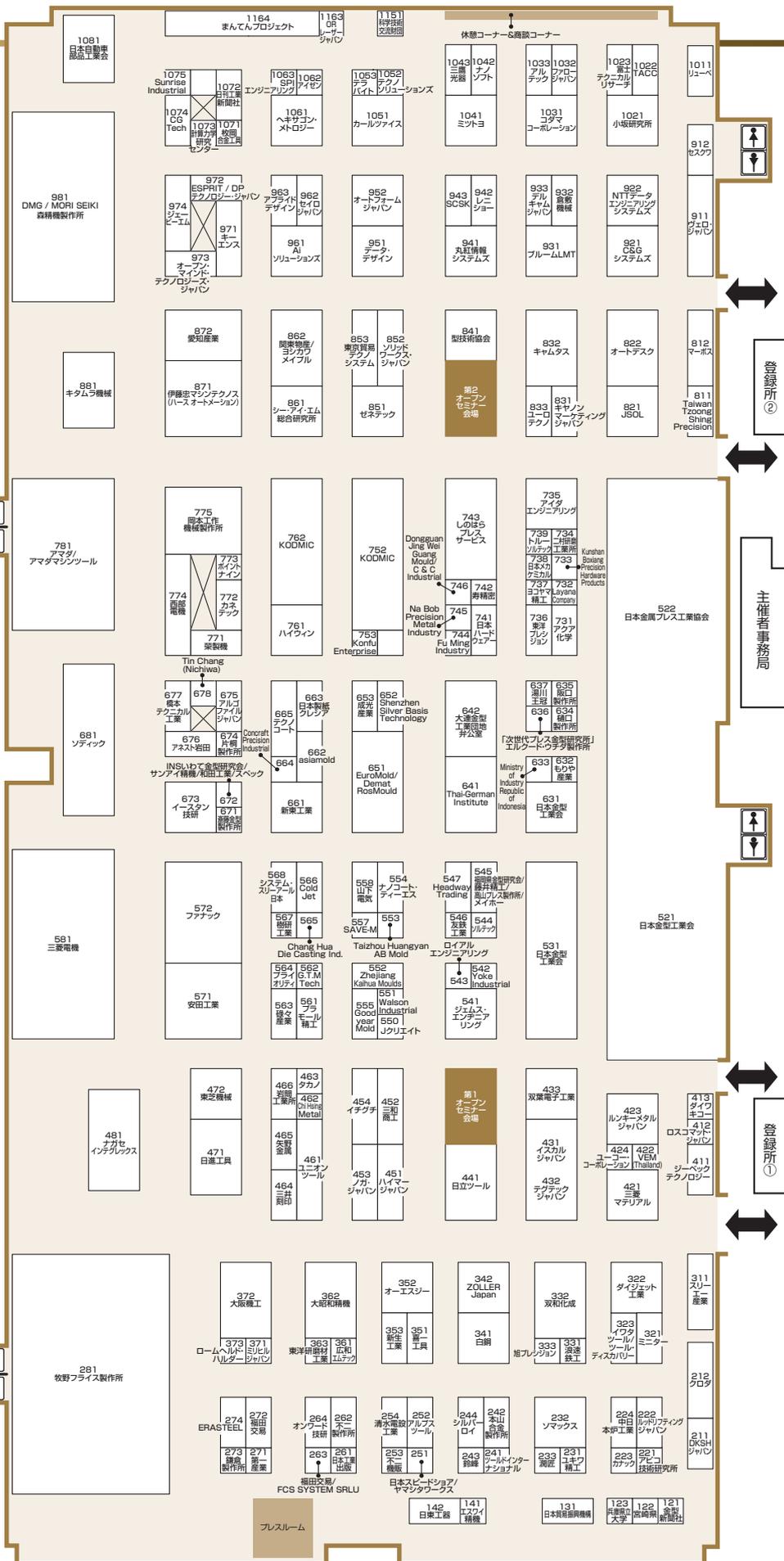
出展物	社数
金型・金型材・金型部品等	173社
工作機械	36社
工作機械用付属機器など	36社
切削工具	37社
機械工具・研磨・砥石関連	24社
金属加工関連機器	36社
各種油剤・ケミカル製品など	11社
プレス加工機	12社
プレス加工機用周辺機器	12社
プラスチック加工機械・関連機器	18社
精密測定機器・光学測定機器	33社
CAD/CAM/CAE システムなど	41社
試作・モデリング	15社
精密部品加工技術	93社
各種団体・研究機関など	10社
その他関連機器など	14社
図書・文献・資料	4社

会場レイアウト

東京ビッグサイト

東5ホール
East 5 Hall

東4ホール
East 4 Hall



2013年 開催実績 (東京)

出展者一覧

国内

<金属プレス加工技術展>

- アイダエンジニアリング(株)
- アクア化学(株)
- 【次世代プレス金型研究所】(株)エルコードウチダ製作所
- カ (株)寿精密
- サ (株)阪口製作所
- シのはらプレスサービス(株)
- タ トルネールテック(株)
- ナ 日本メカケミカル(株)
- (株)二村研磨工業所
- 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース
- 【相栄産業(株)
- (株)アステア
- (株)エスケイケイ
- (株)大貫工業所
- (株)カサタ
- (株)加藤製作所
- (株)協栄製作所
- (株)キョウワハーツ
- (株)阪口製作所
- サンズ山陽プレス工業(株)
- 新世代加工システム(株)
- (株)進藤製作所
- 須川工業(株)
- (株)セラ
- (株)先端力学シミュレーション研究所
- (株)ゼロム
- (株)ソーデナゴ
- タイムック(株)湘南工場
- (株)タイヨーアクリス
- (株)高井精器
- (株)大喜金属製作所
- 東京発條(株)
- (株)豊島製作所
- (有)豊岡製作所
- 日本フォーミング(株)
- 橋本精密工業(株)
- ヒルタ工業(株)
- (株)富士プレス
- (株)平安製作所
- (株)丸武部品
- (株)三雲製作所
- (株)三井三池製作所 精密機器事業本部
- ミヤマ精工(株)
- 三吉工業(株)
- (株)山岡製作所
- (株)六合製作所】
- ハ (株)樋口製作所
- ヤ 湯川王冠(株)
- (株)ヨコヤマ精工

<INTERMOLD>

- INS いわて金型研究会
- (株)アイゼン
- 愛知産業(株)
- (株)旭プレジション
- アネスト岩田(株)
- (株)アビコ技術研究所
- アプライドデザイン(株)
- (株)アマダ
- (株)アマダマシンツール
- アルコファイナル ジャパン(株)
- アルテック(株)
- (株)アルプスツール
- イスケルジャパン(株)
- (株)イチダチ
- 伊藤忠メンテナンス(株) (ハースオートメーション)
- (株)イワタツール
- (株)岩間工業所
- イースタン技研(株)
- ヴェロ・ジャパン(株)
- SCSK (株)
- (株)SPI エンジニアリング

- ESPRIT / DP テクノロジー・ジャパン(株)
- (株)エスワイ精機
- (株)NTT データエンジニアリングシステム
- (株)Ai ソリューションズ
- 大阪機工(株)
- (株)岡本工作機械製作所
- (株)オンワード技研
- ORレーザー・ジャパン(株)
- オーエスジー(株)
- オートデスク(株)
- オートフォームジャパン(株)
- オープン・マインド・テクノロジー・ジャパン(株)
- 公益財団法人科学技術交流財団
- 一般社団法人型技術協会
- (株)片桐製作所
- (株)金型新聞社
- (株)カナック
- カネテック(株)
- (株)鎌倉製作所
- 関東物産(株)
- カルツァイス(株)
- 喜一工具(株)
- キタムラ機械(株)
- キヤムタス(株)
- キャノンマーケティングジャパン(株)
- (株)キーエンス
- 倉敷機械(株)
- (株)クロダ
- (株)計算力学研究センター
- 広和エムテック(株)
- (株)小坂研究所
- コダマコーポレーション(株)
- Cold Jet
- (株)斎藤金型製作所
- 榮製機(株)
- (株)サンアイ精機
- 三和商工(株)
- システム・スリーアール日本(株)
- 清水電設工業(株)
- (株)シルバーロイ
- 新生工業(株)
- (株)シー・アイ・エム総合研究所
- (株)C&G システムズ
- (株)CGTech
- (株)JSOL
- ジェムス・エンジニアリング(株)
- (株)ジェービーエム
- Jクリエイト(株)
- (株)樹研工業
- (株)潤匠
- (株)シーベックテクノロジー
- (株)スベック
- (株)スリーエー産業
- 西部電機(株)
- (株)セイロジャパン
- (株)セスクワ
- (株)セネテック
- 双和化成(株)
- (株)ソディック
- ソマックス(株)
- ソリッドワークス・ジャパン(株)
- タカノ
- 第一産業(株)
- 大昭和精機(株)
- ダイジェット工業(株)
- 大連金型工業団地弁公室
- (株)ダイワキコー
- ZOLLER Japan (株)
- (有)ツール・ディスカバリー
- ツールドインターナショナル(株)
- TACC (株)
- テクノコート(株)
- (株)テクノソリューションズ

- (株)テラバイト
- DMG / MORI SEIKI
- DKSH ジャパン(株)
- (株)デルキヤム ジャパン
- (株)データ・デザイン
- テグテック ジャパン(株)
- 東京貿易テクノシステム(株)
- 東芝機械(株)
- 東洋研磨材工業(株)
- 中日本炉工業(株)
- (株)ナガセインテグレックス
- 浪速鉄工(株)
- ナノコート・ティーエス(株)
- (株)ナノソフト
- (株)日刊工業新聞社
- 日進工具(株)
- 日東工器(株)
- 日本製紙クレシア(株)
- 日本工業出版(株)
- 一般社団法人日本自動車部品工業会
- 日本スピードショア(株)
- 独立行政法人日本貿易振興機構
- ノガ・ジャパン(株)
- ハイウイン(株)
- ハイマージャパン(株)
- 白銅(株)
- (株)橋本テクニカル工業
- 日立ツール(株)
- 兵庫県立大学LIGA プロセス研究開発センター
- 枚岡合金工具(株)
- フアナック(株)
- フアロージャパン(株)
- 福田交易(株)
- (株)不二機販
- (株)不二製作所
- (株)富士テクニカルリサーチ
- 双葉電子工業(株)
- (株)ブルーLMT
- (株)ブライオリティ
- (株)プラモール精工
- ヘキサゴン・メトロロジー(株)
- (株)ポイントナイン
- マ (株)牧野プライズ製作所
- 丸紅情報システムズ(株)
- まんでんプロジェクト
- マーボス(株)
- 三鷹光器(株)
- (有)三井刻印
- (株)ミツトヨ
- 三菱電機(株)
- 三菱マテリアル(株)
- ミスター(株)
- 宮崎県
- ミリヒルジャパン(株)
- (株)本山合金製作所
- (株)森精機製作所
- ヤ 安田工業(株)
- 矢野金属(株)
- 山下電気(株)
- (株)ヤマシタワークス
- ユキワ精工(株)
- ユニオンツール(株)
- (株)ユーコー・コーポレーション
- (株)ユーロテック
- ヨシカワメイト(株)
- リユーベ(株)
- リ (株)ルッドリフティングジャパン
- ルンキーメタルジャパン(株)
- (有)鈴峰
- レニショー(株)
- 碌々産業(株)
- ロスコマット・ジャパン
- ロームヘルド・ホルダー(株)

和田工業(株)

<金型展>

- 新東工業(株)
- 成光産業(株)
- (株)ソルテック
- タ (株)高山プレス製作所
- (株)東洋プレジション
- 友鉄工業(株)
- ナ 日本ハードウェア(株)
- 一般社団法人日本金型工業会ブース
- 【明石プラスチック工業(株)
- 池上金型工業(株)
- (株)イケックス工業
- (株)伊藤製作所
- ウィンテックス(株)
- 魚岸精機工業(株)
- (株)内山精工
- (株)エムアイモルデ
- 大垣精工(株)
- (株)柿生精密
- 榎山金型工業(株)
- (株)カワマタテクノス
- (株)キメラ
- キヤノンモールド(株)
- 黒田精工(株)
- KTX (株)
- (株)サイベックコーポレーション
- (株)狭山金型製作所
- (株)三瑠ファインツール
- 七宝金型工業(株)
- (株)猩々テクノ
- 昭和精工(株)
- (株)新日本テック
- (株)鈴木
- 精技金型(株)
- (株)セントラルファインツール
- (株)田中金型製作所
- タミー(株)
- (株)ダイ精研
- (株)チバタイス
- 中部支部イグル会
- (株)テクノクラーツ
- (株)寺方製作所
- (株)長津製作所
- (株)ナガラ
- (株)名古屋精密金型
- (株)西村製作所
- 日進精機(株)
- (株)日東化工
- 野田金型(有)
- (株)橋本テクニカル工業
- 日嶋精機(株)
- ファインテック(株)
- フィーサ(株)
- (株)藤岡製作所
- (株)フジタ
- ベトナム工業(株)
- (株)ベッカー精工
- 松田金型工業(株)
- (株)松野金型製作所
- (株)三不二超硬
- (株)ムトウ
- (株)明輝
- (株)モルテック
- 山崎工業(株)
- (有)吉中精工
- (株)ワークス】
- ハ 福岡県金型研究会
- 藤井精工(株)
- マ (株)メイホー
- もりや産業(株)
- ラ ロイヤルエンジニアリング(株)

海外

<金属プレス加工技術展>

- Fu Ming Industry Co., Ltd.
 - Na Bob Precision Metal Industry Ltd.
- <INTERMOLD>
- Asiamold
 - C & C Industrial Co., Ltd.
 - Chang Hua Die Casting Ind. Co., Ltd.
 - Dongguan Jing Wei Guang Mould Co., Ltd.
 - ERASTEEL
 - EuroMold / Demat GmbH
 - FCS SYSTEM SRLU
 - Goodyear Mold Co., Ltd.
 - Korea Die & Mold Industry Cooperative
 - 【Bostech Co., Ltd.
 - BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD
 - DUCK IL INDUSTRY CO.,LTD

- FUNT CO.,LTD
- Gumi Electronics & Information Technology Research Institute(GERI)
- HANKOOK MATERIAL
- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- JungMyeong Hitech Inc.,
- Korea Association for Die & Mold Industry Development
- Korea precision
- S.D.M Co., Ltd
- Samudies Korea
- Sangoh Precision Co., Ltd
- Seong Jin Engineering Co., Ltd.
- SHINIL BESTECH Co.,Ltd.
- SKE Co., LTD
- WIDIN CO., LTD】

- Kunshan Boxiang Precision Hardware Products Co., Ltd.
 - Layana Company
 - Ministry of Industry Republic of Indonesia
 - RosMould
 - Shenzhen Silver Basis Technology Co., Ltd.
 - Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd.
 - Taiwan Tzong Shing Precision Co., Ltd.
 - VEM (Thailand) Co., Ltd.
 - Walson Industrial Co., Ltd.
 - Zhejiang Kaihua Moulds Co., Ltd.
- <金型展>
- Chi Hsing Metal Co., Ltd.
 - Concraft Precision Industrial Co., Ltd.
 - GTM Tech
 - Headway Trading Co., Ltd.

- Konfu Enterprise Co., Ltd.
- SAVE-M
- Taizhou Huangyan AB Mold Co., Ltd.
- Thai-German Institute
- 【Bankin Kosaku Co.,Ltd.
- En To En Internould Co.,Ltd.
- FemtoBit Co.,Ltd.
- Monoin Co.,Ltd.
- Nattaphol Mould & Part Co.,Ltd.
- Thai Nitshoei Co.,Ltd
- Thaisummit Component Co.,Ltd.
- Union Solution Technology Tool & Die Co.,Ltd.】
- Tin Chang (Nichiwa) Ltd.
- Yoke Industrial Corp.
- 大連金型工業団地弁公室

出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者	フリガナ
	和文		(氏名)
	英文	(役職)	
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住所	〒	TEL	
所属部課		FAX	
役職	フリガナ	E-mail	
	氏名		

〈3〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価 ①	申込小間数 ②	小間単価 ①	申込小間数 ②		
一般	320,000円+消費税	小間	390,000円+消費税	小間	¥	年 月 日
会員	300,000円+消費税	小間	370,000円+消費税	小間		
* 会員価格は、(一社)日本金属プレス工業協会の正会員のみに適用されます。						+消費税
						支払期限 2013年12月25日(水)<厳守>

*消費税率の変更にとまないと、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

〈4〉小間形態の希望 *4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列

 複列

〈5〉セミナー開講希望(有料) *別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただきます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は 開講を希望します
V印をご記入下さい。

〈6〉主な出展物および製造業者名 *新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈7〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) プレス加工機、金型

〈8〉連絡欄 *他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受 付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3
受付日	出展料金				4	5	6
受付番号					7	8	9

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2013年12月25日(水)までに出席料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便、FAX又はEmailで受け取った時点とします。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2013年12月1日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出席取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出席取消料
2013年12月1日～2013年12月31日	出席料金の50%
2014年 1月1日～2014年 1月31日	出席料金の75%
2014年 2月1日以降	出席料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2013年12月25日(水)までに出席料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2014年4月15日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、出展者説明会時に通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出席取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日以内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2014@tvoe.co.jp